



たかむく 2025

明章小学校

学校だより第 17 号

令和 7 年 12 月 23 日

縦割り活動

12月は縦割り（異学年集団）での活動をたくさん行いました。

まず、9日（火）には、チャレンジランキングを行いました。縦割り班ごとに「の字探し」や「ジェスチャーゲーム」など6つコーナーを運営したり、楽しんだりしました。

この活動では、高学年の児童にはルールを守らせたり、楽しい雰囲気になるよう盛り上げたりと大変な役割がありました。自分が楽しいことも大事ですが、低学年の子が楽しんでくれているのを見て喜びを感じることも大事です。誰かのために役立ったことを感じて、自己有用感を高めてくれているとうれしいです。



次に、16日（火）には縦割り班で一緒に遊んだり、給食を食べたりしました。縦割り遊びでは、「氷おに」をしました。1回目は5、6年生が鬼になってやりましたが、すぐに全員が捕まってしまったので、2回目は6年生だけが鬼になってやりました。子どもたちは楽しそうにしていました。

そして、一緒に給食を食べました。どのグループも、顔が見えるように机を円形に並べて食べていました。給食を食べながらおしゃべりを楽しむのは難しいようで、



どの教室も静かに給食を食べていました。

縦割りで活動すると、思いやり、協力、社会性などを育み、年長者は年少者を助ける中で責任感と優しさを、年少者は憧れと尊敬を学ぶことができます。3学期には、大縄跳び大会や6年生とのつどいなどの行事も控えています。充実した活動になるように支援していきます。

明日から冬休み

明日から、子どもたちが楽しみにしている冬休みに入ります。今年の冬休みは15日間です。

冬休みにはクリスマスやお正月など子どもたちが楽しみにしているイベントがあります。どちらも宗教的な意味があります。クリスマスはイエス・キリストの誕生を祝う日ですし、元日は新年の年神様を迎える日です。近年は、宗教的な意味合いは薄まってきたが、「感謝」の気持ちをもって家族そろってすごすとよい日だと思います。

そして、冬休みは新しい1年の「目標」を立てるのにふさわしい時期です。1年の終わりにはこれまでをふりかえりもっとがんばった方がいいことを考えましょう。1年のはじめには、ふりかえりをもとに新しい目標を立ててがんばろうという気持ちになることが大事です。

病気やけがをすることなく、冬休みを元気にすごしてほしいと思います。大みそかや正月三が日の生活リズムがいつもと違ってくるのはしかたがありませんが、それ以外の日は早寝早起きを心がけて規則正しい生活をして、3学期に元気な顔を見せてほしいと思います。

